

教科	自立活動	単元名	コミュニケーション～言語の形成と活用に関すること～
----	------	-----	---------------------------

本時のねらい

- ・あおぞら教室の紹介にはどのような内容が必要かを考えて写真データなどの情報を集めることができる。
- ・あおぞら教室の様子が伝わるようにポスターを作成することができる。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

- ・ポスター作成に必要な情報は何かを考えながら、必要な情報を収集するために、カメラアプリを活用する。
- ・紹介ポスターの作成に関しては、Canva を活用することで、様々な素材を活用することができるため、より表現豊かなポスターを作成することができる。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・Google クラウドスルーム ・Canva ・カメラアプリ

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10 分)	<ul style="list-style-type: none"> ○本時のめあてを確認する。 めあて あおぞら教室を紹介するポスターを作成しよう。 ・完成例を見ながら、ポスター制作の流れについての説明を聞く。 ・完成例を確認し、作成するポスターの大まかなイメージをする。 <p>【写真 1】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・別モニターに完成例のポスターを表示することができるので、生徒にとってはゴールをイメージしやすい。
展開 (30 分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ポスターに使う資料を収集する。 ・カメラ機能を活用し教室や授業風景などを撮影する。 【写真 2】 ・検索機能を活用し画像を収集する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ポスターを作成する。 ・Canva を活用しポスターを作成する。 ・収集した写真や画像を挿入しポスターを完成させる。 【写真 3】 	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラアプリを活用することで、どのような写真を撮影すればポスター制作に活用できるかについて、教員と一緒に考えながら情報を収集することができる。 ・ポスター制作に活用できる画像を検索し保存する。また、どのように検索すれば、めあての画像が検索できるかを一緒に考えることができる。 ・Canva の機能（様式・画像・文字機能など）を活用することで、表現しやすい環境を整えることができる。 ・タブレット端末を活用するにあたって必要な基礎的な操作（タイピングやドラッグなど）を身につけるための練習となる。
まとめ (10 分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ポスター制作について振り返る。 ○ポスターをどこに掲示するかを考え、ポスターを掲示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに印刷ができるので、「ポスターをどこに掲示すれば効果的か」までを授業内でリアルタイムに一緒に考えることができる。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



【写真 1】完成例を見てイメージしている様子



【写真 2】カメラで情報を収集している様子



【写真 3】ポスターを作成している様子

児童生徒の反応や変容

本生徒は言葉表現するのが苦手であり、今回のポスター作成に関しても、文字を入力するのをとても嫌がっていたが、教員からの手立てもあり、少しだけ文字を使って表現することができた。また、Canva を使って様々なことを表現することを楽しんでおり、本時の振り返り際には、次は「動画を作りたい」と意欲が湧いていた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

まずは表現する楽しさを感じてもらうことからのスタートであると考えているので、Canva などの素材がたくさんあるアプリケーションを活用し、少しでも表現する楽しさを知ることからはじめていくことが大切であると考えている。

本時で育む主な情報活用能力

J-STEP 2, K-STEP 1
D-STEP 1

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。

